

ジェンダーと 核兵器禁止条約

撮影日：2022年1月22日 撮影者：中奥岳生

2022年6月に核兵器禁止条約の締約国会議が初めて開催されました。その核兵器禁止条約の前文には核被害の女子への影響が言及され、核軍縮における女性の参加が重要とうたっています。今、核戦争の危機が報道され、2023年5月にはG7サミットが広島で開催されます。私たちは何をすべきか考えます。

<第1部> 講演

テーマ：核兵器禁止条約とジェンダー

講師：金崎由美さん



中国新聞編集局ヒロシマ平和メディアセンター長

北海道登別市出身。北海道法学部卒。1995年中国新聞社入社。2020年から現職。連載「グレーゾーン 低線量被曝の影響」で2017年科学ジャーナリスト大賞共同受賞。2020年新聞協会賞受賞「ヒロシマの空白 被爆75年」取材班代表。著書にサーロー節子自伝「光に向かって這っていけ 核なき世界を追い求めて」（本人との共著、岩波書店）

<第2部>

I. 第1回締約国会議レポート

報告：瀬戸麻由さん

核政策を知りたい広島若者有権者の会（カクワカ広島）メンバー。シンガーソングライター。1991年生まれ。広島県呉市出身・在住。大学時代にピースボートに乗船し地球を3周。2013年の三度目のピースボート乗船時には外務省から委嘱を受けた「ユース非核特使」として「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」に参加。現在は広島を拠点に、音楽活動のかたわら「Social Book Cafe八チドリ舎」で広島と人と世界をつなぐ場作りに挑戦中。



II. 金崎由美さんと瀬戸麻由さんによるトーク

テーマ：今後の核兵器禁止条約と私たちの役割

日時：2023年2月19日（日）10:00~12:30
会場：広島平和記念資料館東館地下1階

メモリアルホール（広島市中区中島町1-2）

参加費：無料 どなたでも参加できます。

主催：広島市女性団体連絡会議（ひろしまWENET）
広島市

問合せ：広島市市民局人権啓発部男女共同参画課

TEL 082-504-2108 FAX 082-504-2609

E-mail danjo@city.hiroshima.lg.jp

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、マスクの着用をお願いします。また、感染拡大状況によっては中止する場合があります。

